

平成29年度 学生代表者会議 学生からの意見・要望及び回答

学部/学科/回生	要望事項(表題)	要望と現状	学生への回答案
2回生・社会共創	城北地区のウォータークーラーの増設。	現在は、設置場所が限られている。	ウォータークーラーの増設計画は、現在のところありません。
3回生・工・電気電子工学	城北地区第2体育館前のゴミ箱について	第2体育館前のゴミ箱を増設してほしい。体育館前のゴミ箱がいつも溢れていて地面に落ちていることもしばしば。	当該ゴミ箱は、愛大生協が無償で回収しています。自販機の空ペットボトル・空缶の回収に加えて、その他のゴミも回収していただいております。
理学部2回生	城北地区第1体育館小体育室の床補修。同場の窓の全開を可能に。	第1体育館小体育室の床を補修してほしい。また、同場の窓が開くようにしてほしい。第1体育館2階の「小体育室」の床は板張りだが、至る所数ミリ幅の隙間があり、ダンスの練習をしていると隙間に足が取られて危険。実際、怪我をした学生もいる。また、同場は4段窓のうち上2段が開かず、夏季は熱気が籠り、恒常的に40度以上になっており危険である。	上2段のはめ込み式の窓の改修は、現時点では考えておりません。29年度に第1～第3体育館に合計11台の大型扇風機を購入・設置しました。扇風機で対応してください。 又、各学部の車いすスペースにおかれている荷物については、各学部へ依頼し、車いす用のスペースとして利用出来るようにレイアウト配置を変更してもらうように指示する。
障がい学生	簡易筆談器の設置。手話可能職員の配置。窓口の車いす対応の場所の荷物の撤去。	聴覚障がい学生は、音声により会話を行うことが困難な場合があるため、簡易筆談器をすべての窓口においてほしい。支援課などの窓口で手話で対応してくれるよう、手話ができる職員を1人だけでも各課に配属してほしい。また、窓口の車いす対応の場所に、荷物が置かれていることがあるので荷物を置かないようにしてほしい。	各窓口の担当者向けに、障がい学生のための対応方法及び、注意事項に関して学ぶSDを開催し、受講が終わった職員の職員証に何からのマークなどをつけて研修受講済みかどうか分かるようにする。
障がい学生	ぞなもしLivesの字幕。	ぞなもしLivesの字幕を改善してほしい。	早急に改善に取り組みます。
障がい学生	テスト情報等対応アプリ。	テスト情報が講義中にのみ知らされることが多い。テスト情報を修学支援システムに掲載せず、授業中に教員から発表されるという内容の掲示物がしてある。履修登録、掲示板の情報を取得できるアプリを作してほしい(修学支援システムのアプリ版)。	テスト情報は、就学支援システムからも連絡を入れるように徹底する。また、テスト前などに教職員へ周知を行い、就学支援システムへの入力を促すようにする。
障がい学生	障がい学生に対応した出席の取り方。	授業では、教員は障がい学生に応じた出席の取り方をしてほしい。障がい者に対して配慮を行わない教員、あるいは障がい者からの要望を理由なしに拒否する者に対して大学から注意喚起をしてほしい。	合理的配慮依頼文に担当教員に、各障がいのある学生に合わせたの出席確認方法について明記する。
障がい学生	レポートボックスの表示。	レポートボックスの表示が見づらい。黒背景、白文字。	視覚及び色覚に障がいがある学生だけでなく、全学生が見やすい表示を、関係チームと協議し、共通フォーマットを作成して対応する。

障がい学生	授業で使用するビデオ教材の字幕。	授業で受講者に障がい学生がいる、いないに関わらず、授業に使用するビデオ教材は全て字幕を入れることを義務つけてほしい。	当面の対応として、字幕の入っていない映像資料は、バリアフリー推進室に依頼して字幕を入れる。講義担当教員に、たとえ聴覚障がい学生が履修登録をしていなくても、字幕入りの映像資料を講義で使用してもらうよう周知する。急遽、講義で字幕の入っていない映像資料を使用する場合は、音声認識ソフトを活用する。 講義担当教員の具体的な対応・関係部署との連携方法の確立、適格性のある字幕入れの実現には時間がかかることが予想されるが、なるべく早くの対応を心がけます。
障がい学生	シラバス、オンラインラーニング、特にMoodleのバリアフリー化。教室で使用するチョーク。	シラバスに電話番号しか記載されていないことがある。また、オンラインラーニング、特にMoodleのバリアフリー化ができていない。教室では、使用するチョークを白と黄色のみに限定してほしい。	30年度シラバスから、常勤教員については、メールアドレスが掲載されるようになりました。（非常勤教員は任意） 外部講師のメールアドレスが載っていないため、外部講師への連絡先として、学部の窓口のメールアドレスもしくは世話人の教員のメールアドレスをシラバス等に記載するなどして対応する。 バリアフリーチョークについては、教室における実際のチョーク使用上の申し合わせや保管場所・補充方法等の運用方法について、今後関係部署で話し合いをしていく必要がありますので、29年度の導入はできませんでした。 オンラインラーニングで使用する映像については、作成する段階で字幕の挿入も合わせて行うように担当部署に依頼する。又、現時点で字幕のないコンテンツについては、今後順次対応していく。 又、Moodleのシステム及びオンラインラーニングのコンテンツ自体がアクセシビリティが不十分なため、こちらも随時対応を行っていく。
障がい学生	愛媛大学HPに掲載されている入試要項の音声読み上げ対応。	愛媛大学HPに掲載されている入試要項が音声読み上げに対応していない。	現在バリアフリー推進室の協力をうけて入学者選抜要項の音声読み上げ対応の作業を進めています。
障がい学生	図書館提供の電子ブック。	図書館の提供している電子ブックが読み上げに対応していないし、書体も明朝体になっている。	希望する図書を指定していただければ、著作権法上及び技術的に対応可能かどうかを調査し検討いたしますので、ご本人から図書館までご連絡くださるようお願いいたします。
障がい学生	申請書等の入力フォーマット。	各部署で発行している申請書等の書類に電子版の入力フォーマットがない。	自分で文字を書くことが難しい学生の合理的配慮として、各学部と協力し、パソコンで入力して提出出来るフォーマットの作成を進めていく。
障がい学生	愛媛大学バリアフリー推進室の支援募集。	愛媛大学バリアフリー推進室が支援募集してますとかPRしているが、愛媛大学としてPRしてほしい。また、大学および各学部の公式ページの動画に字幕がないなど大学のWebサイトが十分なバリアフリー対策が行われていない。HPの重要なことは手話動画にしたほうがよい。	早急に改善に取り組みます。
障がい学生	共通講義棟A付近の自転車駐輪取り締まり。	点字ブロックの上、共通講義棟A付近の自転車駐輪取り締まり。	修学支援システムから学生のみなさんへの駐輪場所協力お願いの送付・警告文の配付・警告テープの張り巡らし・職員による附近の立ち番等、可能な限りの対策を行いました。学生のみなさんの今後の行動に期待します。
障がい学生	文京キャンパスの建物の現状。	教育学部1号館の踊り場、教育学部4号館の階段、中央図書館の階段の両端に手すりをつけてほしい。キャンパスバリアフリー推進室横の障がい者用トイレは男女共用だが、そばの男子トイレと明確に区切られていない。また、就職支援課の出入り口には段差がある。	手すりの増設は壁の下地からの改修となりますので費用的に難しいのが現状です。 バリアフリー推進室前の障がい者用トイレへの動線から男子トイレの中を遮る暖簾(カーテン)を取り付けました。 就職支援課のところは、スロープを上る時にバリアフリー推進室に電話をもらえば、同室からサポート要員が駆けつけることになりました。

障がい学生	文京キャンパス点字ブロックの現状。	文京キャンパス正門前のところの点字ブロックが剥がれているし、車両入構ゲートを通過した辺りの道がでこぼこしている。また、正門からメディアセンターに向かう点字ブロックが設置されていない。工学部4号館前の路面の色は、点字ブロックの色と識別が難しく、視覚障がい学生が移動する際に点字ブロックを見つけられず、移動に困難が生じている。	文京地区正門附近の点字ブロックは平成29年度～30年度中に実施する困障改修工事に合わせて再整備予定です。 ・工学部4号館附近の点字ブロックは「愛媛大学キャンパスマスタープラン2016(城北キャンパス)」に基づき計画的に行っております。
障がい学生	正門とえみか横、生協横の門の幅。	正門とえみか横、生協横の門が夕方(19時あたり)から狭くなる。	当該出入り口は、愛大生協の車両・経理調達課への納品のための車両の出入り口です。学生や教職員のための門ではありません。ご協力願います。
障がい学生	樟味キャンパスの敷地・建物の現状。	樟味キャンパスについて。アスファルトがひび割れていたり、陥没していたりする。本館北棟と農学部共通講義棟を結ぶ渡り廊下は、スロープは設置されているが、スロープを上り終えたところに5cmほどの段差がある。共通講義棟にはエレベーターがなく、身障者用のトイレも共通講義棟1階と図書館にしかない。	29年度から樟味地区の敷地改修及び駐輪場の改修を行いました。
障がい学生	光で知らせる警報機と電子案内板の設置。	光で知らせる警報機はキャンパスパリアフリー推進室と第3体育館にしか設置されていないので、増設してほしい。また、震災や火災等の緊急時の連絡、電子案内板(駅のホームにある駅名が流れる装置)を大学の中に置いてほしい。	赤色ランプ・電子案内方式の設置は、今後費用面から困難な状況です。
教育/学校教育教員養成/4	城北キャンパス第2体育館前のゴミ箱について	第1・2・3体育館は毎日、大勢の学生や教職員の方々、また、スポーツ教室などで訪れる子供達などが利用しています。今の季節は多くの方が水分を多く摂取するため、ペットボトルなどのゴミが大量に出てきます。しかし、現状としてはゴミ箱の大きさが小さすぎて(数が少なすぎて)、ゴミがゴミ箱に収まりきらず、いつもゴミ箱の下に大量に散らばっています。とても悲惨な状態の時があります。	当該ゴミ箱は、愛大生協が無償で回収しています。自販機の空ペット・空缶のみの回収に加えてその他のゴミも回収していただいております。
理学部 生物学科 2回生	城北地区第2体育館前のゴミ箱について	第2体育館のゴミ箱が溢れて汚い。(特にペットボトル)	当該ゴミ箱は、愛大生協が無償で回収しています。自販機の空ペット・空缶のみの回収に加えてその他のゴミも回収していただいております。
工学部機械工学科4回生	城北地区第2体育館フィットネスルーム入り口付近のゴミ箱の管理をしてほしい。	ゴミが常に溢れていて管理されている様子がなく、かなり不衛生。	当該ゴミ箱は、愛大生協が無償で回収しています。自販機の空ペット・空缶のみの回収に加えてその他のゴミも回収していただいております。
教育/学校教育教員養成課程/3	教育学部付近(体育館側)にゴミ箱の設置。	ゴミ箱が無く机の中にゴミを置き去りにする人もいます。	教育学部学部生による「ゴミ箱清掃ボランティア」計画が示されました。教育学部としては、ただちにゴミ箱の再設置を行う考えはありませんが、左記ボランティアの今後の活動如何によっては、状況が変化する可能性があります。
教育学部総合人間形成課程生活環境コース3回生	教育学部のゴミ箱設置について	教育学部にゴミ箱がないです。工学部には1つの階にたくさんあると聞いています。雨の日など、わざわざ生協前まで捨てに行くのは大変です。	上段参照

教育学部 3回生	教育学部のゴミ箱の設置について	学部内でゴミ箱の設置が限られており、消しゴムカスが机の上に置かれっぱなしです。私は教育学部なので教師を希望しており、将来は子供達を指導するかもしれませんが、子どもたちに消しゴムカスはゴミ捨て箱へと指示をする立場の私たちは机上にゴミを捨てているような状況です。	上々段参照
法文/人文社会/2	文京地区ゴミ箱の不足。	校内には、「消しゴムのカス等のゴミを持ち帰ってください」とのポスターが貼られているが、机の上には必ずと言っていいほどゴミが置かれたままである。ゴミの持ち帰りに対する私たちの意識が低いのも否めないが、そもそも校内にはゴミ箱が少なすぎる。	現時点でゴミ箱の増設・容量拡大は考えておりません。
教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育専攻1回生	文京地区ゴミ箱について	ゴミ箱が小さく、溢れている。	現時点でゴミ箱の増設・容量拡大は考えておりません。
法文人文3回生	文京地区共通講義棟付近の駐輪場拡大。	駐輪場が飽和状態である。また、駐輪場を新設した場合が文京地区共通講義棟と離れているため用を為していない。	愛媛大学キャンパスマスタープラン2016(城北キャンパス)に基づき、駐輪場の整備を計画的に行っております。なお、同プランについては、愛媛大学施設基盤部のHPから閲覧可能になりました。参考にしてください。
法文学部人文社会学科1回生	文京地区全ての駐輪場に屋根を。	現在、屋根のある駐輪場は数少なく、ほとんどの自転車が日に晒され、雨に晒されています。このままでは自転車が痛み、故障しやすくなってしまいます。	「愛媛大学キャンパスマスタープラン2016(城北キャンパス)」に基づき、整備計画分のうち前倒しで整備を行った駐輪場については屋根を付けております。なお、駐輪場を整備する際は屋根付駐輪場を考慮して整備していく予定です。
教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース国語教育専攻1回生	文京地区駐輪場について	ロードレーサーやクロスバイク等が駐輪場のフェンスにくくりつけられて駐輪されていることが現状で、私もそのようにしてしまっています。	総合研究棟2の南側等のスタンド式の駐輪場を利用し、スタンドと自転車をうまくくくりつける等、工夫してみてください。
教育学部総合人間形成課程生活環境コース3回生	文京地区駐輪場の屋根について	駐輪場の屋根は教育学部棟に囲まれた大きな駐輪場にしかありません。そこ自体の屋根も少ないと思うし、教育学部棟3号館の裏の駐輪場にも屋根がほしいです。雨ざらしになる自転車の方が多くて、雨の日は屋根のところにも止めたい人が多すぎて、無理やり突っ込んでいる人もいます。私の自転車も雨ざらしになったことでサドルが破れて交換しました。	「愛媛大学キャンパスマスタープラン2016(城北キャンパス)」に基づき、整備計画分のうち前倒しで整備を行った駐輪場については屋根を付けております。なお、駐輪場を整備する際は屋根付駐輪場を考慮して整備していく予定です。
理学部 生物学科2回生	文京地区駐輪場について	中央図書館や支援課の近くに駐輪場がなく困っている。中央図書館や支援課のみを利用したい際に遠くまで行かなければならない。近くに駐輪場がないことは歩行専用道路を自転車で移動するのを助長している。また、駐輪禁止の看板で食堂近くの看板(人の目の写真の看板)に非常な不快感を感じている。	「愛媛大学キャンパスマスタープラン2016(城北キャンパス)」に基づき、整備計画分のうち前倒しで整備を行った駐輪場については屋根を付けております。なお、駐輪場を整備する際は屋根付駐輪場を考慮して整備していく予定です。

理/物理/3	文京地区大学会館西の自転車置き場について	度重なる努力によって、道路が塞がれるなど、致命的な自転車置きのマナーの逸脱はなくなったが、未だに道路や黄色の斜線枠、果ては北東と北西の出入りに置かれている、また自転車枠内に止めようとしてもはみ出している自転車が多い。そして、その不法駐輪の自転車のせいで正規に止めていた自転車が出せなくて、所謂「正直者が馬鹿を見る」状態になっているなどの問題が起こっている。	修学支援システムから学生のみなさんへの駐輪場所協力お願いの送付・警告文の配付・警告テープの張り巡らし・職員による附近の立ち番等、可能な限りの対策を行いました。学生のみなさんの今後の行動に期待します。
工学部応用化学科3回生	文京地区駐輪場。	駐輪場の場所が悪い。「遠くに止めるのが大学のルール」と唱える前に素直に駐輪場増設して欲しい。	愛媛大学キャンパスマスタープラン2016(城北キャンパス)に基づき、駐輪場の整備を計画的に行っております。
法文学部人文学科4回生	文京地区東門のポールについて	新しく拡張された東門のおかげで駐輪場に入りやすくなったのは良いが、ポールの間隔が狭くて自転車が引っかかりそうでいつもヒヤヒヤする。(既に1、2度籠が引っかかって転びそうになった)	・自転車に乗っている方のスピード抑制により、事故防止をかねている。入構時は車・学内の通行者との接触防止、退構時は、歩道の通行者との接触防止を考慮している。極力、降車しての通行をお願いします。 夜間対策として、東門のところに反射シールを取り付けました。
法文学部人文社会科学1回生	文京地区西門の出入り口の棒を取ってほしい。	棒が邪魔。	・自転車に乗っている方のスピード抑制により、事故防止をかねている。入構時は車・学内の通行者との接触防止、退構時は、歩道の通行者との接触防止を考慮している。極力、降車しての通行をお願いします。
法文学部人文社会学科1回生	中央図書館の土曜日の開館時間延長。	中央図書館は子規の部屋が土曜日では17時になると使用禁止となり、教え合いながら勉強するスペースが不足する。パソコンを使う際は、愛媛フリーwi-fiだと危険なため、多くの学生が学内のフリーwi-fiを使用しているが、学内で友達と教え合いながらパソコンを使うという作業ができる場所が夕方以降になるとほとんど無い。そのため、早朝や夜間、もしくは土日に勉強や買い物等しようとしてもできる所がないと訴える学生が多い。このことが学生のより良い学生生活を妨げているとも言える。	中央図書館では延長開館時間帯の開館時間の見直し(平日30分短縮して23時まで; 土日祝日1時間延長して20時まで)を検討しておりましたが、30年4月から試行的に左記開館時間に変更します。それに伴って、土日祝日の「子規の部屋」の利用可能時間を2時間延長して19時までとします。 ただし、安全確保の問題等の面から、利用可能時間を早朝や深夜まで延長することはいたしません。
法文人文4回生	中央図書館の利用について	中央図書館の閲覧室では、公務員試験等の自身で持ち込んだ教材のみを使用して勉強をしている人が多い。長期休暇中は、全体的に利用者が少なくなるため、座席も確保されているが、普段の授業期間中はなかなか空席がない。図書館にある書籍で調べ物をしたいと思っても、自習している人ばかりで座れないことがある。また、食事などの理由だと思われるが、長時間席を離れる際に、荷物を置いて席を確保したまま戻らない人がある。その間にやって来た人が、空席がないために帰っていく場面を何度も見たことがある。特にパソコンを利用したい人は多いと思われるが、荷物を置いたまま席を離れることは迷惑だと感じる。	皆さんが公平に図書館を利用できるように、また盗難防止の観点からも、席を離れるときは必ず荷物を携行してください。 皆さんが快適に図書館を利用できるように、今後は利用ルールの中にそのことを明記し、周知に努めます。
理学部1回生	中央図書館利用時間。	中央図書館の土日祝日利用時間が9:30～19:00。	中央図書館では延長開館時間帯の開館時間の見直し(平日30分短縮して23時まで; 土日祝日1時間延長して20時まで)を検討しておりましたが、30年4月から試行的に左記開館時間に変更します。

理学部化学科1回生	図書館の書籍の充実化。	現在の愛媛大学図書館では書籍の冊数と新しく購入されている書籍が少ないように感じる。雑誌が毎月ある点は良いと思うが、授業で教授が案内した本や小説がないという話も友達から聞く。	愛媛大学の財政状況を鑑みると、購入予算を増やすのは難しいと言わざるを得ません。しかし、学習上必要な本が図書館にない場合は、希望図書申込書(申込用紙は図書館に備え付け)をサービスカウンターに出してもらえれば購入を検討できます。図書館HPからも入力可能です。また、本学に無い図書は他機関から借用することも可能ですのでカウンター職員にご相談ください。
工/電電/2	中央図書館の冷房。	ついているがほとんど効いていないため暑すぎて集中できない。扇風機もついているが当然扇風機の前にいる人しか当たらず他の人には騒音にしかならない。	図書館の夏場の空調設定は、全学のエネルギー管理標準により室温が28℃になるよう設定しています。この設定温度は全学共通です。地球温暖化防止のためにも、電力消費量を抑えることが必要ですので、どうかご理解ください。また、近頃の温度計をご覧いただき、室温が28℃を上回っている場合は、カウンター職員へお知らせください。
法文学部/人文学科/3回生	文京地区教室のクーラーについて	まださほど暑くもなく、生徒や教員の服装の工夫次第で体温調節可能な5月や6月頭などからクーラーを付けている教員がいた。電気代の無駄である。また去年より冷房が効き過ぎていると感じる時が多々ある。	最近では、5月・6月でも夏日(25度以上)や真夏日(30度以上)になる日もあり、授業に支障をきたすような暑い日には早くからエアコンを使用される場合もあるかと思います。また、部屋の中にいる人の数、日差しの関係等で設定温度を28度としていても、実際の室温が28度以上となり暑く感じられる場合もあります。基本的には室温28度を目安としておりますので、設定温度を28度としてしまうことは難しいのが現状です。今後掲示物等により、皆さんが快適な環境で過ごせるよう、エアコンを使わなくてもよい適度な温度での使用は控えること、またエアコンの効き過ぎのないような使用について、周知していきたい思います。
理学部生物学科4回生	文京地区総合研究棟2の空調。	総合研究棟2の冷房が全体的に効きにくくなっている。実験装置や冷却施設のある部屋も同様に効きにくく、深刻。また、一定の温度を保たなければならない部屋も、集中管理で一定の時刻になるとスイッチが切れる。	総合研究棟2については、1～2階が工学部・沿岸環境科学研究センター、3階～4階が社会共創学部、5階が法文学部のエリアとなっております。3階以上のエリアに関係の皆さんから、空調について特段の意見・要望は出ていないことから、総合研究棟2の建物が、全体的に空調の状況が深刻であるということではないようです。各部屋単位で空調設定が可能ですので、まずは先生方と空調について話し合いをされてはいかがでしょうか。
理学部化学科4回生	理学部の快適な環境のために。	研究室の室温が高いのでエアコンの温度を26℃にする申請書を出したのですが一向に温度が下がりません。	原則として理学部の冷房設定下限温度は27℃(最上階は26℃)で、実験室・計算機室・その他特別な用途で適用除外を受ける場合は、担当教員から適用除外申請書を提出することとなっています。申請書どおりに設定しても温度が下がらない場合は、エアコン機器の不具合や、建物の構造等の原因も考えられますので、担当教員又は理学部総務チームまでご連絡ください。
理学部物理学科3回生	クーラーの設定温度について	現状、理学部ではクーラーの設定温度が27度から変えられないようになっていました。しかし、27度であると非常に寒いうえ、止めると暑いのでどうしようもない状況です。	原則として理学部の冷房設定下限温度は27℃(最上階は26℃)に設定しています。下限設定ですので上げることは可能ですが、建物によっては、集中管理ではなく部屋のスイッチごとに設定する必要があるため、設定のできていない部屋については、理学部総務チームまでご連絡ください。

理工学研究科1回生	理工学(理学系)研究室のエアコンの設定温度。	エアコンの設定温度が高くて暑い。外と変わりがない。設定温度を下げられない。	原則として理学部の冷房設定下限温度は27℃(最上階は26℃)で、この温度設定は、愛媛大学(文京町2番地区)エネルギー管理標準である「冷房温度:28℃以上」に基づいています。 もし、冷房後の室温が28℃を超える場合は、エアコン機器が十分に機能していない等の原因も考えられますので、指導教員又は理学部総務チームまでご連絡ください。
理工学研究科環境機能科学専攻1回生	理学部地区ラボ(理工学研究室)のエアコンの設定温度が高くて暑い。	研究室での活動に支障をきたします。熱中症っぽい症状が出て気分が悪くなったことも多々あります。	原則として理学部の冷房設定下限温度は27℃(最上階は26℃)で、この温度設定は、愛媛大学(文京町2番地区)エネルギー管理標準である「冷房温度:28℃以上」に基づいています。 ただ、室温が高い場合(冷房後の室温が28℃を超える場合)は、体調に留意し、指導教員又は理学部総務チームまでご連絡ください。
教育学部スポーツ健康科学課程3回生	城北地区体育館の改造。	体育館が狭く、どの体育館でも実際のハンドボールのコートが確保できない。また、夏場の第2体育館は運動には適していないくらい室温が高い。さらに、第2体育館の天井が低く、体育館も狭いのでバレーボール部の練習の際不便を感じる。	29年度に第1～第3体育館に合計11台の大型扇風機を購入・設置しました。体育館の大規模改修は現時点では考えていません。
工/情報/3	城北地区第2体育館フィットネスルームの空調設備設置。	現在フィットネスルームにはエアコン等の空調設備が付いておらず、夏は蒸し暑く冬は凍えるほど寒くなる為快適とは程遠いものとなっています。特に夏場では熱中症等の危険性が世間でも広まり始めていますがフィットネスルーム内は飲食厳禁であるが故、水分補給が出来ません。	29年度に第1～第3体育館に合計11台の大型扇風機を購入・設置しました。水分補給はフィットネスルーム外で適切に行ってください。
理学部地球科学科3回生	理学部棟の利用制限について	理学部の利用制限が強化され、土日の立ち入りや夜間の利用時間が制限されています。私の所属している理学部地球科学科では、この時期から野外に行つてフィールドワークを行い、模擬論文を書いています。論文を書くにあたっては地質図や、断面図、岩石の薄片などデータ整理に時間がかかり、できた岩石薄片を偏光顕微鏡を用いて解析しなければなりません。また、偏光顕微鏡は学校にしかありません。それらは平日だけでは終えることはできず、土日や平日の夜間も遅くまで残って論文をまとめていました。しかしながら利用時間が制限されてしまい、計画的に進めていても期限までに納得のいく論文が書けるかわかりません。大学は自主的学びの場であると思いますので、どうか改善をしていただけたらと思います。	理学部では、学生の安全衛生を考慮して、学生の21時以降の入棟については、研究室に配属されている学生を対象に事前申請し、学部長から許可を得て、指導教員の管理責任の下、夜間にも入棟できることとなっています。 対象者は、研究室の指導教員から安全衛生教育を受けている4回生以上の学生であることから、安全衛生教育を受けていない3回生以下の学生については、原則許可をしていません。 ただし、3回生の場合でも、課題研究で研究室に仮配属されており、なおかつ土日や夜間に理学部棟に立ち入る必要がある場合は、学科長の要望を受け、理学部安全衛生委員会及び理学部運営委員会が審議を経て、学生本人に安全衛生教育を受講することを条件に臨時許可をする場合があります。
医学部医学科3回生	重信キャンパスの学習室の使用時間を延長してほしい。	現在は、22時まで使用可。	学習室は、21時までの使用を最近22時までに時間延長したこと、また使用学生の夜間の安全面から、現時点で再延長は考えておりません。
医学部医学科4回生	重信地区の勉強場。	24時間、土日でも使える勉強の場所がない。	学習室は、21時までの使用を最近22時までに時間延長したこと、また使用学生の夜間の安全面から、現時点で再延長は考えておりません。

理工学研究科 電子情報工学 専攻 M2	工学部本館と3号館の間にある喫煙所 について	喫煙所の設置は公共の場における分煙機会としては正しいと思うのですが、如何せん場所が悪すぎます。理由として、換気性能は気象条件によるものが多い仕組みとなっているため、風が吹いている際は5号館の講義室の窓を開けられなくなるか、COSTA前の道路が非常に煙草臭くなる。風が吹いていない際は全く換気されないため、本館及び3号館の窓を開けることができないことと、隣の禁煙状態の休憩所に煙草の煙が充満して使えなくなる。この2点が大きな問題となっていてしまっています。また、要望とは違うのですが雨が降っている際はマナーの悪い喫煙者が2号館や4号館脇の駐輪場(屋根がある)、あるいは本館と5号館の間で煙草を吸っており、非常に迷惑な状態です。	本学では、労働安全衛生法の改正(平成27年6月1日施行)により受動喫煙防止対策の努力義務が課せられたことを受け、学生及び教職員の健康の保持増進を図るため、「3年後(平成30年4月1日)に無煙キャンパスを目指す」ことを本学の方針として定めました。このことに基づき、安全衛生全学委員会の下にキャンパス無煙化推進協議会を設置し、キャンパス内無煙化に向けた対策に関して検討を重ねてきました。 キャンパス内無煙化に向けて、受動喫煙のない健康かつ健全な教育研究のための環境を目指し、職員、学生及び学内外関係者に係る受動喫煙防止対策を実施するためには、キャンパス内を全面禁煙とするか、完全分煙にするしか方法はありません。教職員及び学生へのアンケートでは、完全禁煙と完全分煙の意見が拮抗する結果を得ました。完全分煙のために屋外喫煙室(プレハブタイプ)を設置する場合、室内空気に十分な無害化処理を施して排出しなければならず、これらに要する費用は極めて高額になります。さらに、屋外喫煙室設置場所の選定も問題となります。 昨今の喫煙に対する社会認識の変化、さらには、喫煙者を含めた全構成員の健康増進のためには、全面禁煙化が強く求められるところですが、城北キャンパスを禁煙とした場合、周辺の医療文教施設との境界の路上での喫煙を誘発することも危惧されます。 最近公表された受動喫煙防止対策に係る厚生労働省案では、大学は敷地内禁煙(屋外で受動喫煙を防止するために必要な措置がとられた場所に、喫煙場所を設置することは可)となっております。 これらのことから、今後の法改正の動向も踏まえた上で、本学の実情に応じた措置を講ずる必要があるため、キャンパス無煙化の実施日を受動喫煙防止に関する法改正の施行日まで延期することとしたところですが、この期間、マナーの改善等の啓発及び総合健康センターにおける禁煙支援の取組も含め、これまで以上の受動喫煙防止に関する活動を行ってまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。
工学部/情報工学科/1回生	喫煙所の全面廃止。	工学部棟の周りに煙が蔓延していて受動喫煙が心配である。また、たばこの吸い殻やごみなどのポイ捨てが目立ち、大学内でも環境面で衛生的とは言えない。	上段参照
工学部/電気電子工学科/4回生	工学部棟中庭にある喫煙所のマナー改善。	たばこの空き箱やペットボトル、空き缶などの放置、指定範囲外での喫煙、灰皿でない場所への吸い殻の投棄。	上々段参照
農学部生物資源学科3回生	学生証の英語表記。	学生証に英語表記がなく、非漢字圏の国では学生証や身分証明書として利用できない。	愛大生協で国際学生証(年間費用1700円)を即日発行できます。ご利用ください。
法文学部人文社会学科2回生	文京地区共通講義棟Bの学生談話室 を使えるようにしてほしい。	HSGが不法占拠?して部室にしている状況で、学生談話室なのに、他の学生が使えない。	学生談話室を占有していると思われる団体の代表者に、部屋を専有しないよう申し伝えました。 また特定の団体が談話室を占有している事例がありましたら、教育支援課法文学部チームまでご連絡ください。
法文/人文社会/2	文京地区共通講義棟Bの学生談話室 について	汚い。	先日入学試験で利用するため、清掃を行いました。各利用者は、食事後のゴミの処分等、清潔な状態が保たれるよう、ご協力をよろしくお願いします。

社会共創産業マネジメント2	文京地区共通講義棟Aのトイレの管理をきちんとして欲しい。	共通講義棟Aの各階の男子トイレで、トイレットペーパーがないときが多い。	授業期間内はほぼ毎日清掃に入っており、個室及び手洗い場にトイレットペーパーの予備を置いています。 個室の予備がなくなった場合には手洗い場から補充をしてください。 なお、授業期間外は清掃の回数が少なくなります。トイレットペーパーの予備がなくなった場合には、共通教育チームまでご報告いただくと助かります。 また、清掃業者から、手洗い場の予備のペーパーが濡れて使えなくなっていたり、個室内に丸めたペーパーが散らかっている等の報告を受けております。 トイレの使用について、マナーを守っていただくよう、ご協力をお願いいたします。
工学部電気電子学科 3回生	文京地区共通講義棟Aのゴキブリ駆除。	共通教育棟A11の教室にゴキブリが大量発生しているので、授業に集中できない。	共通講義棟A11の教室は、夏休み中に改修し、ゴキブリの発生は解消されているかと思えます。もしまだ発生するようであれば、共通教育チームまでご報告ください。 また、衛生環境を保つためにも、飲食後のゴミを教室内に捨てることのないよう、ご協力をお願いいたします。
法文 人文 3回生	文京地区のトイレのハンド乾燥機について	環境保護の為に、多くの乾燥機のコンセントが抜かれている。設置していて使わないなら本末転倒ではないだろうか。	教育学生支援部の予算がたいへん逼迫しており、やむなくコンセントを抜いております。ご理解願います。
法文学部人文学科3回生	法文学部建物の入棟やパソコン室への入室について	時間外に建物に入棟する際やパソコン室へ入室する際に、学生証を通す必要がありますが、現在のカードリーダーでは頻繁に学生証が反応しなくなります。原因は磁気が切れているとのことで、学務へ度々磁気を入れ直してもらっています。平日ならばすぐに直してもらえますが、休日の場合だと直してもらえないため、とても困ります。学生証が反応せずに入室できない学生は他にもよく見かけます。学生証が反応しないのは、上から下へ学生証をスラッシュして読み取るカードリーダーだけで、えみかの支払い時や図書館に入る際に学生証をタッチする時にはきちんと反応します。	タッチ方式に変更するためにはカード読み取り機本体の交換が必要となり、予算的なことも関係しますので、すぐに交換することは難しいのが現状です。 学生の皆さんの利便性を考え、今後できるだけ早い時期に交換できるように検討していきたいと思えます。
医学部医学科3回生	医学部講義棟横の階段について	基礎第2講義室と組織実習室との間の外階段に、屋根が設置されておらず、その上、階段に“溝”もないため、雨天時には雨水が階段上に溜まり、滑るので非常に危険である。	・付近に屋根つきの階段があります。そちらをご利用ください。

法文人文3回生	クォーター制の廃止。	クォーター制の授業のみ長期休暇にもつれ込んでい る。また、補講日が確保できないことがある。	1.クォーター制の即刻廃止 クォーター制が導入されて数年しか経過しておらず、直ちに廃止することは出来ません。今後、クォーター制のメリットやデメリット、教育効果などを検証し、廃止を含めた改善策などを検討することになるかと思っています。ご理解のほど、よろしくお願いします。 2.夏期休暇の期間 8月1週目は従前より授業期間で夏期休暇期間は短くなっておりませんが、クォーター制の導入により最終週に授業が行われる傾向が強くなっていることへのご意見かと思っています。 以前にも学生から意見があり、授業日程を4月1日から授業を開始する案や5月の連休を含め祝日等にも授業を実施する案などを検討しましたが、実施する上で教職員等に多大な負担になること、変更しても同様に学生から不満等が想定されることなどから良い代案が無い状況です。 3.補講日が確保できない 2Q後の補講日の確保できないことについては、夏期休業を減らし補講日を設定しても良いのですが、8月の早い時期に授業を終了してほしいとの要望があったため今年度については2Q後の全学的な補講日を設定しておりません。(教育支援課)
社会共創学部2回生	AEDを増やしてほしい。	愛媛大学敷地内にバランスよく配置されていない。	平成30年2月28日開催の「学長との懇談会」で、大学建物・敷地内AEDの増設を学長に要望しました。
法文学部人文社会学科1回生	城北地区授業時間変更で、2、3限間を長くして、食事時間・食事場所を増やす。	11:50～12:40のたった50分のうちに食事を済ませなければならないとなると、必然的に校外で食事することができず校内の食事エリアに人口が集中する。毎日長蛇の列ができ、ゆっくり食べる時間もないのは学生の健康的にもよろしくない。加えて、食事エリアを利用しない学生による飲食禁止教室での飲食もまかり通っており、秩序が著しく乱れている。このような悲惨な現状を看過することはできない。	1.休み時間の短縮 5年前に学生代表者会議の学生(理学部、SCV)から、「4時限目と5時限目の間の休み時間が10分しかないので、教室移動のときや、体育の講義の後は移動時間が足りません。1時限目と2時限目の間の休憩時間30分を20分にしてい、休み時間を調整していただけないでしょうか。」との要望がありました。 検討の結果、授業間隔を20分以上とる必要があるという関係各学部での合意があり、4年前から現在の授業時間帯に変更しました。 教室間(農学部はキャンパス間)の移動、山越グラウンドの移動のため、現状のままだと良いとの意見が多いかと思っています。 2.昼食時間の延長 昼食時間を長く取り、かつ授業間を20分確保すれば良いかとも思いますが、夜間主授業の7限の終了がさらに遅くなるため延長は困難かと思っています。 3.飲食禁止の秩序 飲食禁止については教室等に掲示しておりますが、学生間でも注意し合うなど、ご協力いただければと思います。(教育支援課)

法文/総合政策/4	大学Webシステムのアプリ化。	修学支援システム、moodle、シラバス、eunet接続方法など、大学のWebシステム全体のアプリ化を要望します。	(総合情報メディアセンター回答) 本学としてはPC利用を前提としたシステムを導入しており、そのアクセスデバイス(端末)として学内各所に1234台のPCを配置しています。 急速なスマートフォンの普及に応じたサービスの提供も必要と考えておりますが、各システムをスマートフォン、タブレットに対応させるためには、アクセスデバイス(端末)を大学側が用意するのか、学生さん所有のデバイス(端末)をBYOD(Bring Your Own Device)として利用するのか、BYOD環境や無線LAN利用における個人情報保護及びセキュリティをどの様に担保するかなど慎重に検討すべき事項があります。 本学としては、順次、可能なシステムからのスマートフォン、タブレット対応を行いたいと考えております。
社会共創学部環境デザイン学科2回生	成績開示開始を早めてほしい。	授業が全て終了してから成績開示がされるまでが1ヶ月近くあるものもあり、不安を覚える生徒は多い。クォーター制のため、1クォーターに開講された授業に関しては特に大きく期間が空きすぎている。	クォータ単位での成績開示は、導入時に大学全体で検討しましたが、実施には至りませんでした。 案1.成績入力順に開示 「成績をつけた時点で成績開示」は、科目毎に教員が成績入力完了を事務に連絡。事務で科目毎に成績確認や成績周知を行うことになるなど非常に作業が煩雑になります。また、学生にとっては周知を見逃した場合、知らない間に成績修正の申し立て期間を過ぎることになり不利益になるなどの問題があり実施不能との判断になりました。 案2.一斉に開示 「クォータ終了後に一斉開示」を実施するには、1Q終了後に締切りを決め、教員全員に成績入力してもらう必要があります。しかし引き続き2Qがはじまるので教員に時間的な余裕がありません。通常でも成績開示に1ヶ月を要します。教員の負担を考えると成績開示は、早くて1.5ヶ月後の2Qの終わり頃に開示することになりますので、あまり学生にとってメリットが無い状態になります。教員の負担の割にメリットがないため実施しないこととなりました。 1Q科目の単位を落とした学生が2Qの科目の単位を取得できないなどの不利益は生じないよう配慮するなど検討の段階で学生への不利益が起きないように考慮することとしておりますので、ご理解をお願いします。(教育支援課)
農学部生命機能学科1回生	掲示物のデータ化。	修学支援システムで、「〇〇についての紙を掲示板に貼りましたので見てください」といった通知が度々来るから大学まで確認しに行かなければならない。	学生へのお知らせは原則、掲示にて行っています。基本的には毎日大学に来ていると思いますので、その際に掲示を確認するようにしてください。

教育学部/学校教育教員養成課程/3回生	海外研修等に関する公欠扱いについて	海外研修に参加すると期間はそれぞれ異なりますが3週間ほどのものもあります。もし、それに参加すると授業は1コマにつき3回休むことになります。このことを考慮するとなかなか海外研修に参加しにくいと考える学生もいるのではないのでしょうか。実際に私も授業の欠席のことを考え、参加を断念したこともあります。	大学としては海外研修・留学に参加しやすい環境を作るために、全学的にクォータ制を検討し、実施可能な学部や共通教育科目については導入しております。 教育学部の授業科目である「海外教育実践体験実習」については、これらを公欠扱いとしております。これは、愛媛大学・愛媛大学教育学部との交流協定を結んでいる大学との公的な交流活動であることから、特別に考慮しています。 愛媛大学の公欠に関する扱いは、「愛媛大学学業成績判定に係る授業欠席の取扱いに関する申合せ」に定められており、教育学部もこれに従っています。 教育学部が定めた行事との関係で、一部の科目については例外的な扱いをしているものがありますが、個人的な海外研修を公欠とすることについては、どこまでを公欠とするのか範囲を限定することが難しいため、現状では考慮しにくい状況です。ご理解頂きますようお願いいたします。(教育支援課)
農学研究科/2回生	樽味地区にゆうちょ銀行ATMの設置。	農学部にはATMがなく、外までわざわざ行く必要がある。非常に手間。	農学部の生協ショップ内に銀行ATMがありますのでご利用ください。
スーパーサイエンス特別コース地球惑星科学コース1回生	城北地区ATMについて	ATMが午後6時で閉まってしまうため、5限終了後だと行けない場合がある。	平成30年3月1日から、平日営業時間が19時までに延長となりました。
理工学研究科1回生	沿岸環境科学研究センター(CMES)は土曜日にゼミがある	土曜日は休みなのにCMESという研究室はゼミがある。休日にゼミがあるというのは訴えられ、訴えた側が勝ったという事案がある。	この状況が依然として継続していれば、意見・要望を投稿したサイトに、投稿者の連絡先もしくは教員名を入れてください。詳しい状況が分かれば、対応できる可能性があります。